

I 経営の基本方針

今日の社会は、少子高齢化、高度情報化、グローバル化等が進み、児童を取り巻く環境も日々大きく変化している。また、従来の経験を生かすことのできない新たな課題が次々と見出される中、学校の使命は、自立と共生の社会を築き、未来を切り拓く人間を育てる教育の創造であると考えます。

次期学習指導要領が告示され、学校は児童に育成すべき資質・能力を明確にし、学校・地域の特色を生かし社会に開かれた教育課程を編成し、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を通して、教育活動を充実させていくことが求められている。

そこで、地域の特色を生かし、自然や様々な人とのかかわりを大切にしながら、互いの個性を認め合い、感動体験を積み重ねることを通して、夢をもちチャレンジする意欲を高め、確かな学力・豊かな心・健やかな体の育成に全力を挙げて取り組む。

また、本区では「文京区教育ビジョン～個が輝き共に生きる文京の教育～」の実現に向けて、「文京区教育振興基本計画（平成26年度～30年度）」が策定され、具体的な施策が計画的に推進されている。また、人権尊重の精神を基盤とする人間関係の構築と特別支援教育の充実、防災意識の一層の向上と安全教育の充実、情報モラル教育の充実、環境・エネルギー問題への対応にも、学校が家庭・地域の中核となり、推進していく使命を帯びている。

本校では、教育目標「◎よく考え、ねばり強くやりぬく子ども、○力を合わせて、人のためにつくす子ども、○じょうぶなからだだと心の豊かな子ども」のもと、目指す学校像を「確かな学力と豊かな心、健やかな体が育つ学校～向学の気風にあふれ、まちと響き合う湯島の教育～」とし、教職員が「創造力と活力にあふれる教育のプロ集団」となり、児童密着型の教職員による地域密着型の学校づくりを推進する。

今年度は、昨年度の学校評価の結果及び「文京区教育振興基本計画」と本校の教育目標とを関連付けながら、①主体的な学びの実現、②情報活用能力と論理的思考の育成、③地域と連携した教育活動の推進、④心の教育の充実、⑤オリンピック・パラリンピックを踏まえた体力向上の取組を重点事業とし、全教職員が教育のプロとしての力量を発揮して「学校がすき まちがすき 誇り高き 湯島の子」の育成に全力を尽くす。

また、これらの取組は、家庭・地域との協働が不可欠であるとの認識に立ち、学校公開や学校行事の充実、保護者・地域による「湯島の学びサポーター」の充実、保護者会や学校ホームページ等を活用した積極的な情報発信など、様々な機会を捉えて家庭・地域との信頼関係を深め、「まちと響き合う湯島の教育」の協力体制を強化していく。

II 本校が目指す教育

教育目標(目指す子供像)

学校がすき まちがすき 誇り高き 湯島の子

◎よく考え、ねばり強くやりぬく子ども

○力を合わせて、人のためにつくす子ども

○じょうぶなからだだと心の豊かな子ども

目指す学校像

確かな学力と豊かな心、健やかな体が育つ学校
～向学の気風にあふれ、まちと響き合う湯島の教育～

- 知識・技能の習得とそれを活用するための思考力・判断力・表現力の育成、学びに向かう力、人間性等の涵養を目指し、一人一人に生きる力を育む学校
- 地域と連携した教育活動を充実させ、まちと響き合う学校
- 人権尊重の精神を基盤とし、豊かな心と想像力を育む学校
- 進んで運動・スポーツに親しみ、体力・運動能力を高める学校
- 安全・安心で、地域に開かれ、信頼される学校
- 教職員が互いに指導力を磨き合いながら、組織的に教育活動を展開する学校

今年度の重点事業

- ①主体的な学びの充実:問題解決学習・体験学習の充実(主体的・対話的で深い学び)、漢字検定(2回)・論語検定の実施、家庭学習との連携、調べる学習コンクールの取組
- ②情報活用能力と論理的思考の育成:「湯島モデル」を活用した分かる、楽しい授業の実現、カリキュラム・マネジメントの工夫(文京区教育研究協力校の取組)
- ③地域と連携した教育活動の推進:保護者・地域による「湯島の学びサポーター」の充実、地域の専門家による特別授業、地域の特性を生かした授業実践
- ④心の教育の充実:特別支援教育の充実、学習規律の徹底、人と自然との豊かなかかわり(交流及び共同学習の推進、挨拶・言葉遣い・姿勢、花育、ボランティア等)
- ⑤オリンピック・パラリンピック教育の推進:体力向上の取組(運動の日常化、スカットタイム、放課後全児童事業)、専門家の出前授業、伝統文化理解、食育、健康教育等

<地域の特色>

- ・学問・文化の中心(東京大学、湯島天満宮、湯島聖堂、上野の公園・動物園・美術館、歴史や自然、文化的な施設のある地域)
- ・伝統文化を継承する専門家(茶道、華道、水墨画、菊栽培、和太鼓、邦楽、伝統工芸等)
- ・保幼小中連携の取組
- ・保護者・地域の協力

<学校評価・学力調査等より>

- 児童
 - ・主体的な学習の充実
 - ・思考力・判断力・表現力の一層の育成
 - ・個に応じた指導の充実
 - ・体力の向上
- 保護者・地域
 - ・学校の教育活動に対する評価は良好
 - ・挨拶等の生活指導の成果の実践
 - ・心の教育の一層の充実
 - ・家庭との連携

<文京区教育ビジョン>
・個が輝き共に生きる文京の教育

<文京区教育振興基本計画>
・学校教育における知・徳・体のバランスのとれた力の育成
・地域ぐるみで子どもの教育に取り組むための連携・協働
・子どもの学びを保障する教育環境

<学習指導要領>
・「生きる力」の理念
・基礎基本の習得とその活用
・学習意欲の向上と学習習慣の確立
・豊かな心と健やかな体の育成
・次期学習指導要領(カリキュラム・マネジメント)の視点

<社会の状況>
・自立と共生の社会
・自然・人とのかかわり
・防災意識、安全教育の重視
・環境・エネルギー問題への対応

目指す教職員像

創造力と活力にあふれる教育のプロ集団～児童密着型の教職員による地域密着型の学校づくり～

- ・徹して一人一人の子供を大切に、子供の良さと可能性を伸ばす肯定的な指導観に立つ教職員
- ・常に児童理解と教材研究に努め、主体的・対話的で深い学びを実現し、生きる力を育む授業改善を推進する教師
- ・自らが最大の教育環境となり、学ぶ意欲を高め、安全で安心して学べる教育環境を作る教職員
- ・教育公務員としての自覚に立ち(体罰によらない指導)、組織の一員として職務に当たる教職員集団